AQUARINO

ALEXA

ユーザーマニュアル



音声で Aquarino を確認・操作するための
Alexa 音声コマンド集

Skill Aquarino

目次

まえがき
このマニュアルの使い方

第 I 部 スキルを知る

1 Aquarino スキルとは
2 必要なもの

第 II 部 使えるようにする

3 スキルを有効にする
4 Aquarino アカウントを連携する
5 機器を選ぶ

第 III 部 コマンド一覧

6 コンセント
7 給餌
8 ドージングポンプ
9 センサー
10 モードと警告音

第 IV 部 サポート

11 トラブルシューティング
12 よくある質問
13 サポート

まえがき

アクアリストなら誰もがそうであるように、私も自分の水槽の生き物たちにとって最良のものを探し続けてきました。数多くの機材や製品を試し、学んできました。

水槽を監視し、制御し、管理を助けてくれる機器をいくつも購入しましたが、どれも私のニーズを完全に満たしてはくれませんでした。設定は難しく、価格は高く、制約も多かったのです。

そこで私は、自分の技術的な知識と個人の資金を使って、この趣味に新しい選択肢を提供しようと決めました。Aquarino が生まれたのは、その瞬間です。

私たちが築き上げてきたものを、とても誇りに思っています。多くのアクアリストが積極的に参加し、提案を寄せてくれました。この結果にたどり着けたのは、皆さんがこのプロジェクトを信じてくださったからです。

Aquarino の本質として守り続けたいのは、アクアリストとの直接のつながり、身近なサポートと対応、そして新しい機能や製品をすばやく届けることです。

ご質問、ご提案、アクアリウム談義には、ぜひ私たちのコミュニティにご参加ください。

- WhatsApp: https://chat.whatsapp.com/Hp9GjAmptpUEzbykjlUCMC
- Facebook: https://www.facebook.com/AquarinoController
- YouTube: https://www.youtube.com/c/aquarino

Aquarino が前進し、使いやすさ・機能・サポートの面で世界のアクアリウム界の基準となるためには、私たち全員の力が必要です。

ありがとうございます。皆さんの信頼にお応えし、この趣味を新しい次元へと引き上げていきます。

Laercio M F Junior

Aquarino 創業者／イノベーション担当ディレクター

このマニュアルの使い方

このマニュアルでは、**Aquarino の Alexa スキル**を使えるようにする手順と、スキルに何と話しかければよいかを説明します。インストールしたばかりであれば、第II部を順番に進めてください。スキルを有効にする、アカウントを連携する、機器を選ぶ、の3ステップです。そのあとの第III部は、必要なときに引くためのコマンド一覧です。

本文には4種類の囲み記事が登場します。

> **解説**
> 推奨の背景にある理由を説明します。

> **ヒント**
> 時間を節約できる実践的なヒントです。

> **注意**
> 注意が必要な場面です。目を通しておく価値があります。

> **例**
> 実際のやりとりに近い、会話の例です。

> **解説**
>
> ### スキルの言語について
>
> Aquarino スキルは**ポルトガル語で応答します**。ポルトガル語（ブラジル）に設定された Alexa 端末で使うことを前提としています。そのため、このマニュアルのコマンドはすべて**ポルトガル語のまま**にしてあります。これは、Alexa に向かってそのとおりに発音していただく必要があるからです。各コマンドのすぐあとの丸括弧内にある日本語は、意味を理解していただくための訳です。読み上げる必要はありません。

第 I 部

スキルを知る

できること、できないこと、そして始める前に必要なもの。

1 Aquarino スキルとは

2 必要なもの

第 1 章

Aquarino スキルとは

Aquarino スキルは、Alexa とお使いの機器をつなぐ橋渡し役です。これを使えば、話しかけるだけで水槽の状態を確認し、操作できます。スマートフォンを手に取る必要も、アプリを開く必要も、画面のロックを解除するために手を拭く必要もありません。

とくに便利なのは、両手がふさがっているときです。メンテナンス中、生き物にえさを与えているとき、あるいはリビングを通りかかって、作業を中断せずに水温だけ知りたいとき——そんな場面で活躍します。

1.1 できること

- **コンセントのオン／オフ**（1口ずつ、またはすべて一括で）
- **状態の確認**（コンセント、センサー、ドージングポンプ）
- **給餌モードの開始**と、時間前の終了
- ドージングポンプの**単発添加の実行**
- システムの**モード切り替え**（自動モードと緊急モード）
- 機器の**警告音のオン／オフ**
- **機器の切り替え**（Aquarino を複数お持ちの場合）

1.2 できないこと

できないことをはっきりさせておくと、がっかりせずにすみます。

- 機器の**設定はできません**。自動化ルールの作成、センサーやドージングポンプの校正、スケジュールの調整、しきい値の変更は、これまでどおりアプリまたは Local Manager での作業です。
- **グラフや履歴の表示はできません**。音声は「いまこの瞬間」に向いていて、時系列データには向いていません。
- 機器の**アラート通知の代わりにはなりません**。センサーが範囲外になったときの通知は、設定に応じてメール、プッシュ通知、Telegram で引き続き届きます。

解説

音声は「いま」のためのもの

このスキルは、すばやい操作とその場の確認のために設計されています。数値をじっくり見る、期間を比較する、フォームに入力するといった作業はアプリのほうが適しており、これまでどおりアプリで行います。

第 2 章

必要なもの

必要なもの	内容
Alexa 対応端末	Echo、Echo Dot、Echo Show、またはスマートフォンの Alexa アプリ。どれでもかまいません
有効な Aquarino アカウント	アプリで使っているものと同じアカウントです。メールで届く PIN による**有効化**が完了している必要があります（アプリのマニュアル第3章）
オンラインの機器	スキルが認識できるのは、クラウドと通信している機器だけです。インターネットにつながっていない Aquarino は一覧に表示されません
機器と Alexa 端末のインターネット接続	やりとりは Aquarino のクラウドを経由します。両方が接続されている必要があります

注 意

オフラインの機器は一覧から消えます

スキルが一覧に出すのは、クラウドが**オンライン**とみなしている機器だけです。長時間にわたって通信が途絶えた Aquarino は表示されなくなり、再接続すれば自動的に戻ります。

お使いの機器が一覧から消えた場合、原因はほぼ必ずネットワーク側であり、スキル側ではありません。Wi-Fi の LED とインターネット接続をご確認ください。

解 説

コマンドは Aquarino Controller のものです

コンセント、フィーダー、ドージングポンプ、センサーは **Aquarino Controller** の機能です。Aquarino KH や Display をお持ちの場合、それぞれアプリに専用の画面があります。このマニュアルの音声コマンドは Controller 向けに設計されています。

第 II 部

使えるようにする

スキルを有効にし、アカウントを連携し、機器を選びます。

3 スキルを有効にする

4 Aquarino アカウントを連携する

5 機器を選ぶ

第 3 章

スキルを有効にする

このスキルは、ほかのスキルと同じように、Alexa アプリまたは Amazon のサイトからインストールします。

1. スマートフォンで **Alexa アプリ**を開きます。
2. **その他 → スキル・ゲーム**を開きます。
3. **Aquarino** を検索します。
4. スキルを開いて**有効にして使用する**をタップします。

有効にすると、Alexa はそのままアカウント連携の画面へ進みます。これが次の章の内容です。この手順は飛ばさないでください。連携しないままではスキルは開きますが、機器が1台も見つかりません。

> **ヒント**
>
> **alexa.amazon.com** のサイトからでも、同じスキルのセクションでインストールできます。結果は同じで、連携の手順も変わりません。

第 4 章

Aquarino アカウントを連携する

連携とは、Alexa がお使いの機器と通信することを許可する手続きです。Aquarino アプリと同じログイン情報を使い、最初に一度だけ行います。

4.1 手順

5 スキルを有効にすると、Alexa がブラウザーのウィンドウを開き、Aquarino のログインページを表示します。

6 Aquarino アカウントの**メールアドレス**と**パスワード**（アプリと同じもの）を入力してログインします。

7 認可画面が表示され、Alexa が求めている権限——**デバイスの情報を読み取る**こととと**デバイスを操作する**こと——が示されます。

8 **許可**をタップします。

9 ブラウザーから Alexa アプリに戻り、アカウントが連携されたという確認が表示されます。



連携中に Alexa が開く、Aquarino のログイン画面。

解説

「拒否」をタップした場合

何も保存されず、権限も付与されません。Alexa は連携に失敗したと伝えるだけです。スキルをもう一度有効にすれば、いつでもやり直せます。

4.2 アカウントをまだお持ちでない場合

連携には、**すでに作成され、有効化された** Aquarino アカウントが必要です。まだお持ちでない場合は、先に Aquarino アプリで作成してください。登録では氏名、電話番号、メールアドレス、パスワードを入力し、有効化はメールで届く6桁の PIN で行います。詳しい手順はアプリのマニュアルに記載されています。

注意

有効化されていないアカウントでは連携が完了しません。認可画面までたどり着かないのです。アカウントを作成したばかりであれば、受信トレイ（および迷惑メールフォルダー）を確認して有効化を済ませてから、Alexa に戻ってください。

4.3 連携をやり直す必要がある場合

連携は長期間そのまま保たれ、スキルを使っているあいだは自動的に更新されます。それでも、次のような場合にはやり直しが必要です。

- **スキルをいったん削除**して、入れ直したとき
- **長期間まったく使わなかった**とき（認可は1年間使用がないと期限切れになります）
- スキルが有効なのに、アカウントが連携されていないと Alexa が答えるようになったとき

やり直しの手順は同じです。Alexa アプリでスキルを無効にし、もう一度有効にして、許可します。

ヒント

Aquarino のパスワードを変えても連携は切れません

アカウントのパスワードを変更してもスキルは止まりません。認可はパスワードとは独立しています。Alexa からのアクセスを終了したい場合は、Alexa アプリでスキルを無効にしてください。

第 5 章

機器を選ぶ

スキルが対象にするのは、**一度に1台の機器**——「現在の機器」です。Aquarino が1台だけの方は何もする必要がありません。その1台がすでに現在の機器です。複数お持ちの方は音声で選び、その選択は以降のコマンドに引き継がれます。

5.1 スキルを開く

会話を始めるには、次のように言います。

- 「**Alexa, abrir meu Aquarino**」（アレクサ、マイ Aquarino を開いて）

5.2 どの機器があるかを確認する

- 「**Listar Aquarinos disponíveis**」（利用できる Aquarino を一覧表示する）
- 「**Quais Aquarinos tenho cadastrado**」（登録されている Aquarino はどれか）

スキルは、アカウントに登録されていてオンラインになっている機器を、受け取った順に読み上げます。それぞれは、お客様がつけた**名前**——システム画面の*デバイス名*——と、**一覧での位置**で識別されます。

5.3 選ぶ・切り替える

- 「**Aquarino {名前}**」（Aquarino {名前}）— 例：「*Aquarino MeuReef*」
- 「**Aquarino {番号}**」（{番号}番の Aquarino）— 例：「*Aquarino dois*」（Aquarino 2番）
- 「**Controlar Aquarino {名前}**」（Aquarino {名前} を操作する）
- 「**Controlar Aquarino {番号}**」（{番号}番の Aquarino を操作する）
- 「**Trocar Aquarino**」・「**Trocar Equipamento**」・「**Selecionar Aquarino**」（Aquarino を切り替える／機器を切り替える／Aquarino を選択する）

ヒント

短い名前のほうがうまくいきます

機器の名前は、そのまま声に出す言葉です。Alexa が聞き取りやすい名前を選ぶとよいでしょう。`MeuReef` や `Sala` のような名前は、英数字の羅列よりずっとうまく認識されます。名前は最大10文字で、アプリまたは Local Manager の**システム → デバイス名**で変更できます。なお、数字もポルトガル語で読み上げます。*um*（1）、*dois*（2）、*três*（3）、*quatro*（4）、*cinco*（5）……というように言ってください。

例

典型的な会話

— *Alexa, abrir meu Aquarino*（アレクサ、マイ Aquarino を開いて）

— *Listar Aquarinos disponíveis*（利用できる Aquarino を一覧表示する）

— *Aquarino Sala*（Aquarino Sala ——`Sala` は機器につけた名前です）

— *Ligar Skimmer*（Skimmer をオンにする）

3つめの発話以降、すべてのコマンドはリビングの Aquarino に対して有効です。機器を切り替えるか、会話が終了するまで続きます。

注意

お使いの機器が一覧に出てこない場合、そのほとんどはクラウドとの通信が途絶えていることが原因です。Wi-Fi の LED とインターネット接続をご確認ください。手順は第11章にあります。

第 III 部

コマンド一覧

話しかけられる内容を、テーマごとに整理しました。

6 コンセント

7 給餌

8 ドージングポンプ

9 センサー

10 モードと警告音

どのコマンドにも複数の言い方があり、ここに挙げたすべての表現をスキルが理解します。**{名前}**とある部分にはその項目につけた名前を、**{番号}**とある部分にはその位置を入れて発音してください。あらためて確認ですが、コマンドはかぎ括弧の中に書かれたとおりに**ポルトガル語で**発音します。数字もポルトガル語です（*um*、*dois*、*três*、*quatro*、*cinco*……）。そのあとの丸括弧内は意味を示す日本語訳で、読み上げるものではありません。

第 6 章

コンセント

6.1 オンとオフ

やりたいこと	話しかける言葉
1口をオンにする	「**Ligar tomada {番号}**」（{番号}番のコンセントをオンにする）・「**Ligar {名前}**」（{名前}をオンにする）
1口をオフにする	「**Desligar tomada {番号}**」（{番号}番のコンセントをオフにする）・「**Desligar {名前}**」（{名前}をオフにする）
すべてオンにする	「**Ligar tudo**」（すべてオンにする）・「**Ligar todas as tomadas**」（すべてのコンセントをオンにする）
すべてオフにする	「**Desligar tudo**」（すべてオフにする）・「**Desligar todas as tomadas**」（すべてのコンセントをオフにする）

> **例**
>
> — *Ligar Skimmer*（Skimmer をオンにする）
>
> — *Desligar tomada três*（3番のコンセントをオフにする）
>
> アプリでコンセントにわかりやすい名前——`Skimmer`、`Chiller`、`Retorno`——をつけてあるなら、その名前で呼ぶのがおすすめです。番号を覚えるより自然です。

> **注意**
>
> **コンセントを操作するとシステムは手動モードになります**
>
> アプリでコンセントをタップしたときと同じで、音声でオン・オフすると、システムが自動モードに戻るまで**自動化ルールが停止します**。
>
> ルールに制御を返すには「**Modo automático**」（自動モード）と言うだけです（第10章）。うっかり忘れたときのために、機器側で**手動モードの制限時間**を設定しておくとよいでしょう。自動的に自動モードへ戻ります。

6.2 状態を確認する

やりたいこと	話しかける言葉
特定の1口	「**Tomada {名前}**」・「**Tomada {番号}**」・「**Consultar Tomada {名前}**」・「**Consultar Tomada {番号}**」（{名前}／{番号}番のコンセント、または{名前}／{番号}番のコンセントを確認する）
すべてまとめて	「**Tomadas**」（コンセント）・「**Consultar Tomadas**」（コンセントを確認する）

第 7 章

給餌

給餌モードは、指定しておいたコンセント——リターンポンプ、スキマー、循環ポンプなど——を、機器で設定した時間だけオフにします。えさがサンプに吸い込まれてしまうのを防ぐためです。音声では、この時間を開始し、途中で終了させることができます。

やりたいこと	話しかける言葉
給餌を開始する	**「Alimentar」**・**「Alimentar peixes」**・**「Alimentar animais」**・**「Ativar alimentação」**・**「Ativar alimentador」**（えさをやる／魚にえさをやる／生き物にえさをやる／給餌を開始する／フィーダーを起動する）
時間前に終了する	**「Terminar Alimentação」**・**「Encerrar Alimentação」**・**「Finalizar Alimentação」**（いずれも「給餌を終了する」の言い換えです）— 同じ3つを **Alimentador**（フィーダー）に置き換えた言い方も使えます

解説

継続時間と、どのコンセントをオフにするかを決めているのは、機器側の **Feeder**（フィーダー）画面の設定です。音声はきっかけを与えるだけで、動作はアプリの **Alimentar**（給餌）ボタンとまったく同じです。

ヒント

このスキルでいちばん役に立つコマンド

音声がもっとも活きるのが給餌です。片手にえさの容器、もう片方の手にふたを持っている状態でも、*「Alexa, abrir meu Aquarino」* に続けて *「Alimentar」* と言うだけで、何にも触れずに済みます。

第 8 章

ドージングポンプ

やりたいこと	話しかける言葉
単発の添加を実行する	**「Dosar {名前}」**・**「Acionar dosadora {名前}」**・**「Acionar dosadora {番号}」**・**「Ativar dosadora {名前}」**・**「Ativar dosadora {番号}」**（{名前}を添加する／{名前}・{番号}番のドージングポンプを作動させる／{名前}・{番号}番のドージングポンプを起動する）
1台の状態を確認する	**「Consultar dosadora {名前}」**・**「Consultar dosadora {番号}」**（{名前}／{番号}番のドージングポンプを確認する）
すべてを確認する	**「Dosadoras」**（ドージングポンプ）・**「Consultar dosadoras」**（ドージングポンプを確認する）

注 意

音声で実行される添加は、そのポンプに設定されている量と同じ**単発の添加**です。その日のスケジュールで添加される分に**上乗せ**されます。定時添加をお使いの場合は、この追加分が加算されることを覚えておいてください。

解 説

機器側の保護機能はそのまま働きます。校正されていないドージングポンプは動作しませんし、1回分の添加に足りるだけの液がタンクに残っていない場合も動作しません。いずれの場合も、機器は理由をログに記録します。

第 9 章

センサー

日々もっともよく使う確認です。水温、pH、塩分濃度などを、何も開かずに知ることができます。

やりたいこと	話しかける言葉
全体のサマリー	**「Sensores」**・**「Resumo Sensores」**・**「Consultar Resumo Sensores」**・**「Consultar Sensores Favoritos」**（センサー／センサーのまとめ／センサーのまとめを確認する／お気に入りのセンサーを確認する）
特定のセンサー	**「Sensor {名前}」**・**「Sensor {番号}」**・**「Consultar Sensor {名前}」**・**「Consultar Sensor {番号}」**（{名前}／{番号}番のセンサー、または{名前}／{番号}番のセンサーを確認する）
別の聞き方	**「Qual valor do Sensor {名前}」**（{名前}センサーの値はいくつか）・**「Qual status do Sensor {名前}」**（{名前}センサーの状態はどうか）— **{番号}** を使った言い方も同様に使えます

ヒント

お気に入り登録でサマリーが使いやすくなります

サマリーは、機器側で**お気に入り**に登録したセンサーを読み上げます。すべてをお気に入りにすると答えが延々と続いてしまいますが、本当に重要な4〜5項目だけにしておけば、ひと言で収まります。

お気に入りは **Sensors**（センサー）画面の星マークで設定します。ホーム画面のカルーセルや Aquarino Display に表示されるものと同じです。

第10章

モードと警告音

10.1 自動モードと緊急モード

やりたいこと	話しかける言葉
自動モードに戻す	「**Automático**」・「**Modo automático**」・「**Entrar modo automático**」・「**Ativar modo automático**」（自動／自動モード／自動モードに入る／自動モードを有効にする）
緊急停止	「**Emergência**」・「**Parar tudo**」・「**Parada de Emergência**」・「**Modo Emergência**」・「**Entrar modo Emergência**」・「**Ativar modo Emergência**」（緊急／すべて停止／緊急停止／緊急モード／緊急モードに入る／緊急モードを有効にする）

重要

緊急停止で起きること

緊急停止は、**すべてのコンセントをオフにし**、進行中の添加を中断し、システムを手動モードにします。すべて即座に実行されます。

そのあと自動的に復帰するものは何もありません。状況が解決したら、**「Modo automático」**（自動モード）と言うか、アプリの AUTOMÁTICO ボタンを使って、ルールに制御を返す必要があります。

注意

「Parar tudo」（すべて停止）は短く、言い間違いや来客の一言でも発動してしまいかねないコマンドです。これが本当に、その場で実行されるものだということを心に留めておいてください。Alexa 端末を人の出入りが多い場所に置いている場合は、とくにご注意ください。

10.2 警告音

センサーが設定した範囲から外れたときに鳴る機器のブザーも、音声で操作できます。

やりたいこと	話しかける言葉
警告音をオンにする	「**Ativar Alarme**」・「**Ligar Alarme**」・「**Ativar Alerta**」・「**Ligar Alerta**」・「**Ativar Alerta de áudio**」・「**Ligar Alerta de áudio**」（アラーム／アラート／音声アラートを有効にする、またはオンにする）
警告音をオフにする	「**Desativar Alarme**」・「**Desligar Alarme**」・「**Desativar Alerta**」・「**Desligar Alerta**」・「**Silenciar Alarme**」・「**Silenciar**」（アラーム／アラートを無効にする、オフにする／アラームを消音する／消音）

解説

消音するのは**音**だけで、アラートそのものは解除されません。センサーは範囲外のままで、アプリのアイコンも点灯し続け、通知も送られ続けます。問題を解決するあいだブザーを黙らせるための機能であり、アラートを無視するためのものではありません。

第 IV 部

サポート

思ったとおりに動かないときと、私たちへの連絡先。

11 トラブルシューティング

12 よくある質問

13 サポート

第11章

トラブルシューティング

症状	対処
アカウントが連携されていないと Alexa が言う	Alexa アプリを開き、Aquarino スキルをいったん無効にして、もう一度有効にしてください。認可の手順が最初からやり直しになります（第4章）
パスワードは正しいのに連携が完了しない	Aquarino アカウントが**有効化**されているか確認してください。有効化 PIN を入力していないと認可は完了しません。受信トレイと迷惑メールフォルダーをご確認ください
一覧に機器が1台も出てこない	スキルが一覧に出すのは**オンライン**の機器だけです。Aquarino の Wi-Fi の LED、インターネット接続、そしてアプリに正常に表示されるかどうかを確認してください
自分の機器の1台が一覧から消えた	理由は同じで、その機器がクラウドとの通信を失っています。再接続すれば自動的に一覧へ戻ります
コンセントの名前を Alexa が聞き取ってくれない	短くて発音しやすい名前のほうがうまくいきます。アプリで名前を変えるか、番号で呼んでください：**「Ligar tomada três」**（3番のコンセントをオンにする）
機器の名前を Alexa が聞き取ってくれない	同じことです。**システム → デバイス名**で変更するか、位置で呼んでください：**「Aquarino dois」**（Aquarino 2番）
コマンドは受け付けられるのに機器が反応しない	システムが**保護モード**（南京錠が閉じた状態）になっていないか確認してください。保護モードが有効なあいだ、機器はどこからのコマンドも受け付けません
音声を使ったあとルールが動かなくなった	コンセントを操作するとシステムは手動モードになります。**「Modo automático」**（自動モード）と言って、ルールに制御を返してください
うっかりすべてオフにしてしまった	**「Modo automático」**（自動モード）と言ってください。各コンセントが設定どおりの動作に戻ります

それでも解決しない場合は、機器の UUID と、実際に発音したコマンドをお知らせのうえ、サポートまでご連絡ください（第13章）。

第 12 章

よくある質問

どの Alexa 端末でも使えますか。

はい。Echo、Echo Dot、Echo Show、スマートフォンの Alexa アプリのいずれでも使えます。重要なのは、スキルを有効にした Amazon アカウントです。

コマンドのたびに「abrir meu Aquarino」と言い直す必要がありますか。

いいえ。スキルを開いたあとは会話が続くので、コマンドを続けて言えます。開き直す必要があるのは、無操作で会話が終了したときだけです。

同じ水槽に対して、複数の人がスキルを使えますか。

はい。それぞれの方が自分の Amazon アカウントでスキルを有効にし、自分の Aquarino アカウントと連携します。共有で機器を受け取った方も、一覧にその機器が表示されます。

インターネットが切れてもスキルは使えますか。

いいえ。やりとりは Aquarino のクラウドを経由するため、Alexa 端末と機器の両方がオンラインである必要があります。インターネットがなくても、機器自体は水槽の制御をこれまでどおり続けます。音声で応答できなくなるだけです。同じネットワーク内であれば、Local Manager にはブラウザーから引き続きアクセスできます。

音声で自動化ルールを作れますか。

いいえ。ルール、スケジュール、校正、しきい値の設定は、アプリまたは Local Manager で行います。音声は、すでに設定されている内容を操作するためのものです。

センサーが範囲外になったとき、スキルが知らせてくれますか。

いいえ。スキルは、お客様が尋ねたときに答えます。通知は、設定済みの経路——プッシュ通知、メール、Telegram——から引き続き届きます。

Alexa から機器へのアクセスを終了するには、どうすればよいですか。

Alexa アプリで Aquarino スキルを無効にしてください。認可が失効し、もう一度連携するまでコマンドは受け付けられなくなります。

アカウントのパスワードを変更すると、スキルの連携は解除されますか。

いいえ。認可はパスワードとは独立しています。アクセスを終了するには、スキルを無効にしてください。

第 13 章

サポート

ご案内やサポートが必要なときは、いつでもご連絡ください。お手伝いいたします。

窓口	連絡先
メール	aquarinocontroller@gmail.com
WhatsApp — ユーザーグループ	https://chat.whatsapp.com/Hp9GjAmptpUEzbykjlUCMC
ウェブサイト	https://www.aquarino.com.br/
YouTube	https://www.youtube.com/c/aquarino
Facebook	https://www.facebook.com/AquarinoController

ヒント

お問い合わせをスムーズに進めるために

Aquarino アカウントの**メールアドレス**と、機器の **UUID**（システム画面）をお知らせください。

実際に**発音したコマンド**と、Alexa がどう答えたかをお伝えください。

その機器がアプリに正常に表示されているかどうかもお知らせください。スキルの問題か、接続の問題かを切り分けられます。

Aquarino をお選びいただき、ありがとうございます。よい飼育を！